

全国高校総体

全国高校総体(インターハイ)は12日、札幌市北ガスアリーナ札幌46などで行われた。卓球女子団体の明德義塾は決勝で四天王寺(大阪)と3年連続で対戦し、0-3で敗れた。四天王寺は10大会連続優勝。男子団体の愛工大(愛知)は7大会連続の制覇。シングルス男子の加藤公輝(明德義塾)

明德女子3年連続準V

男子単 加藤(明德) 8強ならず

卓球	愛工大 (単2) 0-0 明豊 (愛知) 複1 0-0 天分 (愛工大名電は7大会連続21度目の優勝)	北ガスアリーナ札幌46 ▽男子団体決勝
丸山哲	史山哲 濱田尚 加藤公輝 濱田尚 加藤公輝 加藤公輝	愛工大名電 3 (複1) 0 (天分) 1 (成藤快) 5 (成藤快) 4 (成藤快) 1 (成藤快) 1 (成藤快)
史山哲	濱田尚	丸山哲 史山哲
加藤公輝	加藤公輝	加藤公輝
濱田尚	濱田尚	濱田尚
加藤公輝	加藤公輝	加藤公輝

【女子団体決勝 四天王寺-明德】明徳の第2単・中本が四天王寺・青木との第1ゲームを9-7とリードし、こぶしを突き上げて喜ぶ(北ガスアリーナ札幌46)



は5回戦で敗れ、準々決勝進出はならなかった。柔道の女子個人戦は78kg級で中野弥花(佐賀商)が初優勝し、団体との2冠に輝いた。佐賀商勢は78kg超級の井上朋香、63kg級の清水優陸を合わせて3階級を制した。70kg級は前田凜(滋賀・比叡山)が頂点に立った。

重量挙げ女子55kg級は川崎菜々紗(京都・海洋)がスナッチ82kg、ジャーク101kg、トータル183kgと、いずれも大会新記録で2連覇した。

新体操団体は男子の井原(岡山)が2年ぶりに制し、女子は日ノ本学園(兵庫)が初優勝。

卓球	北ガスアリーナ札幌46 ▽女子団体決勝	史山哲 濱田尚 加藤公輝 濱田尚 加藤公輝	愛工大名電 3 (複1) 0 (天分) 1 (成藤快) 5 (成藤快) 4 (成藤快) 1 (成藤快)
丸山哲	史山哲	丸山哲	史山哲
加藤公輝	加藤公輝	加藤公輝	加藤公輝
濱田尚	濱田尚	濱田尚	濱田尚
加藤公輝	加藤公輝	加藤公輝	加藤公輝

団結力でつかんだ「銀」

今大会の団体戦5試合全てに第1単で出場して計4勝し、敢闘賞に選ばれた上田。11日に準決勝で勝った後、こう話していた。「去年は決勝までずっとベンチにいた。自分たちの力で、先輩たちと同じ場所に来たのが信じられない。明德女子チームの全員が同じ思いだった。」

チームは絶体絶命のピンチを何度も乗り越えてきた。団体決勝では土佐女にダブルス戦で先行を許すなど、苦しみ抜いた末の3-1。北海道に乗り込んでからも、3回戦と準決勝はいずれも逆転の3-2で、初戦の2回戦から準決勝までの4試合全て、ダブルスを落としながら勝っている。奇跡のような快進撃に

「日本では2番目に強いチーム」の座を、3年連続で守った明德。「団結力」は日本一です」と、中本は誇らしげに笑った。(井上太郎)